

# 回覧



学校だより < 考える子 たくましい子 思いやりのある子 >

# あかばね



第11号 令和5年1月11日(水)

## 今年の夢、目標は？

校長 大根田 裕一

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。冬休みの間、子どもたちは幸い大きな事故やけがもなく、楽しく過ごせたようです。ご家庭での、きめ細かなご指導に感謝いたします。

さて、ご家庭では、新年をどのように迎えられたでしょうか。初夢はご覧になったでしょうか。始業式では、初夢にちなんで、次のような話をしました。



初夢の「夢」は夜寝ているときに見るものだけれど、「夢」という言葉にはもう一つ意味がありますね。あなたの将来の夢はなんですか？という質問のあの「夢」です。

「スポーツ選手や宇宙飛行士になりたい」とか、「ケーキ屋さんやお花屋さんなどのお店をやりたい」などの将来の夢をもっている人もいるでしょう。夢をもつことはとてもいいことです。なぜなら夢をもつことは目標をもつことだからです。その夢を実現させるためにたくさん練習や勉強をしなくてははいけません。夢をもつことで目標にむかってたくさん努力をする気持ちが増えてきます。努力をすると毎日少しずつできることが増えていきます。できることが増えていくと楽しくなって、またさらに努力する気持ちが増えます。

でも、「まだ何も夢がないなあ」という人もいるでしょう。心配しなくていいですよ。夢を探すことを夢にしましょう。なにも大人になってからなりたいもの考えるのだけが夢ではありません。ちょっと先の目標をもつのも立派な夢です。「二重跳びができるようになりたい」とか、「算数のテストで100点を取りたい」でもいいですね。達成できたらまた次の目標を考えればいいです。

どんどん新しい夢が出てきそうワクワクするでしょう？1年の始まりに、一人ひとりが自分に合った夢を考えて欲しいと思います。

皆さんが年の始めに立てた目標、「なりたい自分」に向かってこの1年間がんばりましょう。皆さん一人ひとりにとって素晴らしい年になりますことをお祈りします。

今年1年、皆様、そしてお子様はどんな夢や目標をもたれたでしょうか。3月の卒業式・修了式まであと50日ほどです。1年のまとめをしっかりとし、来るべき次年度の備えをするときです。夢や目標の実現に向かって欲張ることなく、こつこつと努力を続けることが大切だと思います。

授業中ががんばって発表すること、学習した漢字の読み書きや計算を正確にできるようにすること、苦手だった縄跳びや鉄棒ができるようになること、忘れ物をせずきちんと持ち物をそろえて授業に臨むことなど、身近で小さなことでも良いので、自分の目標や課題をしっかりと、夢に向かって努力を続けてほしいと思います。

しかし、なかなか努力しても目に見えるような成果として現れないときもあるかもしれません。いややになってやめてしまおうと思ふときがあるかもしれません。そんなときこそ、子どもたちに「課はそう簡単には実現しないのが当たり前だ」と実感させず、あきらめず、焦らず、あきらめず、こつこつと続ける大切さを願っています。そして、その応援としてご家族や学校が後押しを続けるのだと考えます。今年もよろしくお願いいたします。



登校の様子



始業式(校長室から Zoom 配信)



始業式(教室から Zoom で参加)